





AMWA-EMWA-ISMPP Joint Position Statement on Predatory Publishing

粗悪な出版(predatory publishing)に関する AMWA、EMWA および ISMPP 共同声明

オンライン公表日:2019年7月29日

American Medical Writers Association (AMWA)、European Medical Writers Association (EMWA) およびInternational Society for Medical Publication Professionals (ISMPP)は、科学研究公表物の質、公正さ、信頼性を損なうような活動を行う粗悪なジャーナル(predatory journal:ハゲタカジャーナル、悪徳雑誌とも呼ばれる)およびその出版社により、科学出版界が危機にさらされていることを認識している。この共同声明は、粗悪なジャーナルの特徴を明確に定めたいくつかのガイドライン15を補完する。

粗悪なジャーナルは、研究成果を発表する研究者のみならず、査読された医学文献そのものに対しても重大な脅威をもたらす。正当なオープンアクセスジャーナルとは異なり ⑤、粗悪なジャーナルは査読システムを金銭的な利益のためだけに利用し、倫理行動への配慮はほとんどない 『2。

World Association of Medical Editors (WAME)、Committee on Publication Ethics (COPE)、International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE)および Council of Science Editors (CSE)などの関係組織は、今日広く認知されている学会発表および論文公表の実施基準 (good publication practices) 6.8-10 を支持している。粗悪なジャーナルはこのような基準に従わず、代わりに Gold Open Access 出版モデル(出版料を著者が負担するモデル)を悪用する 11。粗悪なジャーナルのエディトリアルレビューおよびピアレビューの実施、ジャーナルの運営方法、論文掲載料、論文の流布、インデックス作成、およびアーカイビング(掲載論文の保管)についての説明は、収益を生み出すために故意にゆがめられている 1。

粗悪な出版が大幅に増加することで最終的に害を被るのは科学文献である。公表物が長期的に記録されない状態が続き、長期的に引用または閲覧ができない状態が続くことは、誠実に行われた正当な研究に損失を与え、科学的データが損なわれるリスクがある 1。また、粗悪なジャーナルへの論文掲載、または、知らないうちに粗悪なジャーナルの編集委員に「任命された」ことにより、著者の評判に傷がつく危険性も存在する。さらに、粗悪なジャーナルに論文を投稿した後で、著者が身動きできない状態に陥ることもある。ジャーナルによっては、一旦原稿が投稿されてしまうと、原稿を返却しない、または著者の抗議に反して論文を公表する潜在的なリスクを伴う。

科学ジャーナル(粗悪なジャーナルを含む)の数は過去 15 年で大きく増加したこともあり ¹²、粗悪なジャーナルまたは「偽物」のジャーナルを見分けることが難しくなっている。しかしながら、これらの見分けに役立つオンラインツールが入手可能であり、¹⁸、典型的な粗悪なジャーナルおよびその出版社の特徴がいくつか明らかになっている。

- 研究者を強引に勧誘する email を送付してくる出版社またはジャーナル
- 一見馴染みがあるが、実は正当なジャーナル名を巧妙に模したジャーナル名
- ウェブサイトのグラフィックスが劣悪である、専門用語が間違っている、リンクが切れている、広告が強引であるなど、ウェブサイトにプロフェッショナルさが感じられない
- ジャーナルまたは出版社のウェブサイト上の住所・電話番号が不完全(通りの名前 や国内電話番号が示されていない)、または、ウェブサイト上の住所・電話番号が 実際には存在しない
- PubMed¹³などの広く知られた引用システム、または Directory of Open Access Journals (DOAJ)¹⁴などの正当なオンラインディレクトリーにおいて雑誌インデックスが付けられていない
- 非現実的に迅速な査読を約束する、または査読プロセスについての説明がない
- 論文掲載料が不透明である(それに加えて非常に高い、もしくは非常に低い)、または、論文掲載料を投稿時に支払うことになっている(査読結果にかかわらず論文 掲載料の支払いが発生する)
- 複数の医学専門領域を幅広くカバーする、または特定の専門分野の複数の下位専門 領域をカバーする
- 創刊されたばかりの雑誌があり、そこにはほとんど、あるいは全く論文が掲載されておらず、アクセスもできず、質も明らかに劣悪である
- 編集委員会が当該領域の専門家でないメンバー、あるいはそのジャーナルの出版国 以外の国にいるメンバーで構成されている、または、編集委員が当該分野で出版経 験のある者に知られていない

• 投稿システムが過剰にシンプルで、質問事項がほとんどなく、利益相反やオーサーシップ関連の情報を求められない

最近、論文発表業績を上げる目的で論文を粗悪なジャーナルに投稿する例が多くみられるようになったが 15.16、このようなことはあってはならない。粗悪なジャーナルだと知りながら意図的に原稿を投稿することは倫理に反する。研究者だけでなく、メディカルライターとエディターも、研究結果が投稿されるジャーナルの公正さ、歴史、活動規範、および評判を確認する責務を負う 8。この共同声明では、全ての著者が、投稿する公表物の評判を検討することによりデューディリジェンスを実施し、適切な査読システムがあり科学文献への貢献を純粋に希求するジャーナルにのみ論文を送付することを奨励する。

科学コミュニティーは、粗悪なジャーナルに研究を公表することがもたらす弊害について十分に認識し、それをどのように回避するかを理解しなければならない。AMWA、EMWA および ISMPP はこの重大な問題を対処するにあたり、粗悪な出版、およびメディカルライター等のパブリケーションの専門家が果たすべき責務について、メンバーの教育に全力で取り組む。

謝辞

この共同声明は、AMWA、EMWA および ISMPP の代表者によって精査され、承認されたものである。この声明は、Writing Committee のメンバーである Barbara Good および Mary Kemper (AMWA)、Slavka Baronikova および Julia Donnelly (EMWA)、Jan Seal-Roberts および Donna Simcoe(ISMPP)、そして各組織からのレビューアーである Shari Rager(AMWA)、Tiziana von Bruchhausen および Beatrix Doerr(EMWA)、Anna Geraci および Al Weigel(ISMPP)の尽力により作成された。

References

- Laine C, Winker MA. Identifying Predatory or Pseudo-Journals [Internet]. World Association of Medical Editors [updated 2019 Jun 18; cited 2017 Feb 18]. Available from: http://www.wame.org/identifying-predatory-or-pseudo-journals
- Cabell's Blacklist Violations [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: http://www2.cabells.com/blacklist-criteria
- 3. Cobey KD, Lalu MM, Skidmore B, et al. What is a predatory journal? A scoping review. Version 2. F1000Res. 2018;7:1001.
- 4. Beall J. Predatory publishers are corrupting open access. Nature. 2012;489:179.

- 5. Beall's List of Predatory Publishers [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from:

 http://openscience.ens.fr/ABOUT_OPEN_ACCESS/BLOGS/2017_01_23_Jeffrey_Beall_last_1

 ist_of_predatory_journals.pdf
- 6. Open Access Scholarly Publishers Association Code of Conduct [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: https://oaspa.org/membership/code-of-conduct
- 7. International Committee of Medical Journal Editors. "Fake," "Predatory," and "Pseudo" Journals: Charlatans Threatening Trust in Science [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: http://www.icmje.org/news-and-editorials/fake_predatory_pseudo_journals_dec17.html
- 8. International Committee of Medical Journal Editors. Responsibilities in the Submission and Peer-Review Process [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: http://www.icmje.org/recommendations/browse/roles-and-responsibilities/responsibilities-in-the-submission-and-peer-peview-process.html
- Council of Science Editors. Predatory or Deceptive Publishers Recommendations for Caution
 [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from:
 https://www.councilscienceeditors.org/resource-library/editorial-policies/cse-policies/approved-by-the-cse-board-of-directors/predatory-deceptive-publishers-recommendations-caution
- 10. Berger M. Everything you ever wanted to know about predatory publishing but were afraid to ask [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: http://www.ala.org/acrl/sites/ala.org.acrl/files/content/conferences/confsandpreconfs/2017/Ever ythingYouEverWantedtoKnowAboutPredatoryPublishing.pdf
- 11. Mizera K. What is Gold Open Access useful links [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available
- 12. Shen C, Bjork BC. 'Predatory' open access: a longitudinal study of article volumes and market characteristics. BMC Med. 2015;13:230.
- 13. PubMed [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed
- 14. Directory of Open Access Journals [Internet] [updated 2019 Jun 18]. Available from: https://doaj.org/
- 15. Moher D, Shamseer L, Cobey KD, et al. Stop this waste of people, animals and money. Nature. 2017;549:23–25.
- Sharma H, Verma S. Predatory journals: the rise of worthless biomedical science. J Postgrad Med. 2018;64:226–231.